

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●天皇賞(秋)はレイデオロが優勝

10月28日(日)に行われた天皇賞(秋)(G I)ではレイデオロ(牡4歳/美浦・藤沢和雄厩舎)が優勝しました。鞍上のクリストフ・ルメール騎手(栗東・フリー)は秋華賞、菊花賞に続く3週連続のG I勝利で、桜花賞、優勝牝馬(オークス)、安田記念と合わせたJRA・G I年間6勝は、グレード制が導入された1984年以降では最多タイ記録。藤沢調教師は天皇賞(秋)通算6勝目で、これは尾形藤吉元調教師の7勝に次ぐ歴代第2位の記録となります。

### ●鮫島克駿騎手が秋の新潟リーディングジョッキーに輝く

10月28日(日)をもって3回新潟競馬が終了し、6勝・2着5回の成績をあげた鮫島克駿騎手(栗東・浅見秀一厩舎)が、6勝・2着2回の津村明秀騎手を抑えて開催リーディングジョッキーとなりました。

### ●ウインガニオンとグレーターロンドンの競走馬登録抹消

2017年トヨタ賞中京記念(G III)の勝ち馬ウインガニオン(牡6歳/栗東・西園正都厩舎)は、10月26日(金)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は31戦8勝で、今後はJRA馬事公苑で乗馬となる予定です。2018年トヨタ賞中京記念(G III)の勝ち馬グレーターロンドン(牡6歳/美浦・大竹正博厩舎)は、11月1日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は15戦7勝で、今後は北海道日高町のブリーダーズ・スタリオン・ステーションで種牡馬となる予定です。

### ●2018香港国際競走に日本馬が予備登録

12月9日(日)、香港・シャティン競馬場にて行われる香港国際競走4レース(いずれもG I)に、日本から計42頭の予備登録がありました。香港Cにはアーモンドアイ、ダノンプレミアム、ディアドラ、マカヒキなど、香港マイルにはアエロリット、アドマイヤリード、ヴィブロス、ケイアイノーテック、ジュールポレール、ネオリアリズム、ベルシアンナイト、モズアスコットなど、香港スプリントにはフィンニードル、レッツゴードンキなど、香港ヴァーズにはサトノクラウン、モズカッチャンなどが登録しています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●エムエスクイーン(愛知)が無傷の6連勝【各地の主要2歳重賞】

ゴールドウイング賞(10月23日、名古屋、1600<sup>円</sup>)は、先手を取ったエムエスクイーン(牝、父バトルプラン)が後続に2秒2の大差を付け、単勝元返しの支持に応じてデビュー以来の連勝を6に伸ばしました。若駒賞(10月14日、盛岡、1600<sup>円</sup>)は、6番手から追いつけた3番人気の北海道からの転入馬ニューホープ(牡、父フリオーン)が直線に入って間もなく抜け出して優勝。九州ジュニアチャンピオン(10月14日、佐賀、1400<sup>円</sup>)は、6番人気のローズカラー(牝、父ローズキングダム)が逃げ切り勝ち。鎌倉記念(10月17日、川崎、1500<sup>円</sup>)は、3番手を進んだ単勝1.9倍で断然人気のミュウチャリー(牡、父パイロ)が6馬身差で圧勝、無傷の3連勝を達成しました。兵庫若駒賞(10月18日、園田、1400<sup>円</sup>)は、4番手から差を詰めた7番人気のテンマダイウエーヴ(牡、父カネヒキリ)が直線半ばで差し切り、初勝利が重賞制覇となっています。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G1 コックスプレート~ウィンクスが史上初の4連覇達成

10月27日にオーストラリアのムーニーバレー競馬場で行われたG1 コックスプレート(3歳上、芝2040<sup>m</sup>)をH. ボウマン騎手騎乗のウィンクス(牝7歳、父ストリートクライ、C. ウォーラー厩舎)が中団待機から差し切って優勝。同レース史上初の4連覇を達成しました。2馬身差の2着に今年のG1 ドバイターフの勝ち馬ベンバトル。ウィンクスはこれで2015年5月のG3 サンシャインコーストギニーから29連勝(全て重賞)。G1は22勝目です。

### ●G1 マニカトS~元日本調教馬ブレイブスマッシュが制す

上記G1 コックスプレートの前日に同競馬場のナイター開催で行われたG1 マニカトS(3歳上、芝1200<sup>m</sup>)は、H. ボウマン騎手を背に中団でレースを進めたブレイブスマッシュ(牡6歳=現地表記、父トーセンファントム)がゴール前でアイルランドからの遠征馬スピリットオブヴァラーを交わして優勝。今年2月のG1 フューチュリティS(芝1400<sup>m</sup>)に続く2つ目のG1制覇を果たしました。ブレイブスマッシュは美浦の小笠倫弘厩舎の所属馬として2歳時に重賞のサウジアラビアロイヤルC(芝1600<sup>m</sup>)に優勝。昨年3月に競走馬登録を抹消し、その後オーストラリアのD. ウィアー厩舎に移籍していました。